

質問通告書

令和2年6月

番号	質問議員 (申告時間) 【質問方式】	質問要旨
1	永澤由利 (60分) 【一問一答】	<p>1 コロナ禍からの新しいまちづくりについて</p> <p>(1) 市内のインターネット環境の整備について、現状と今後の方策について伺う 新型コロナウイルス感染症対策の基本である3密を避けるために企業や大学では外出を控え、テレワークやオンライン授業が実施された 市内全域で、光ブロードバンドサービスが必要と考えるが、現状と今後の整備の方針について伺う</p> <p>(2) 新型コロナウイルス感染症拡大により、勤務体系の変化やオンライン、リモートの実施により、在宅や地方であっても業務が可能となるなど大きな社会生活の変革がなされたと認識している 移住・定住に対する積極的な対応が必要と考えるが、いかがか伺う</p> <p>(3) ILC計画に関連したNECプラットフォームズ(株)一関事業所跡地の購入について</p> <ul style="list-style-type: none">・ ILC計画の直近の現状を伺う・ NECプラットフォームズ(株)一関事業所跡地の利活用については、ILCのインフォメーションセンター機能を持った施設との説明があったが、パンデミックが起きた世界情勢の中では、現状に応じた利活用が必要と考えるが、いかがか伺う <p>(4) 新型コロナウイルス感染症対策のため、新しい生活様式が推奨されているが、一関市の目指す持続可能な社会の実現に当たり、市長は、今後どのようなまちづくりを進めていくのか伺う</p> <p>(5) 市の管理する施設の新型コロナウイルス感染症対策について伺う</p> <p>(6) 避難所における新型コロナウイルス感染症対策とその課題について伺う</p>

2	門馬 功 (60分) 【一問一答】	1 コロナ禍における諸課題について (1) 新型コロナウイルス禍における医療体制の確保について伺う <ul style="list-style-type: none"> ・ マスク、消毒液などの医療用資材の供給状況はどのようになっているのか伺う ・ 感染者が発生した場合の病床等の確保状況について伺う ・ 患者自身の受診抑制や延期が可能な入院、手術は延期するなどして病床を確保することなどにより、収益が減収していると話されているが、市内病院についての状況認識について伺う (2) 地元出身の学生等への支援について伺う コロナ禍の中、自身のアルバイトや親の収入減で退学を検討している学生が20.3%に上るとされたが、 <ul style="list-style-type: none"> ・ これらのアンケート結果をどのように捉えているか、所見を伺う ・ 地元出身の学生等への支援について、どのように考えているか伺う (3) 学校現場の状況について伺う <ul style="list-style-type: none"> ・ 体育や音楽、家庭科など、接触したり、大きな声を出したりする学科の実施状況について伺う ・ 県中学校総合体育大会は中止されたが、一関地区の中体連の取り組みについて伺う ・ 市内の小中学校において、感染者が発生した場合の授業については、どのように進めていくのか伺う (4) 雇用状況と地元定着について伺う <ul style="list-style-type: none"> ・ 一関管内での解雇、雇い止めの状況及び新規高校卒業者の求人状況について伺う ・ 地元定着に向けた今後の取り組みについて伺う (5) 新型コロナウイルスを想定した「新しい生活様式」について、市の考えと具体的な取り組みについて伺う
3	岩 渕 善 朗 (60分) 【一問一答】	1 新型コロナウイルス感染禍における市民生活と新しい生活様式について (1) コロナ禍による市民生活への影響・現状と対策について伺う <ul style="list-style-type: none"> ・ 保育・教育 ・ 農業(畜産業) ・ 観光・飲食業 ・ 防災(救急隊の感染防止対策・避難所対策) ・ 高齢者福祉等福祉分野 ・ 地域づくり(祭り・地域協働体) (2) 新しい生活様式について伺う <ul style="list-style-type: none"> ・ 新しい生活様式とは何か ・ 導入によるメリットデメリットをどう考えているか ・ 感染第2波、第3波への備えは ・ 施政方針・総合計画への影響は ・ 戦うための武器としての情報インフラの整備は

4	菅野恒信 (40分) 【一問一答】	1 新型コロナウイルス感染症に対する今後の課題について (1) 今後の感染症対策における医療・臨時診療所の体制は (2) 放課後児童クラブの支援は (3) 生活保護増大の対策は 2 子どもの貧困と格差解消、学校教育の課題について (1) 子ども食堂への支援を (2) 公営塾の設置を 3 国内外の情勢認識とILC誘致について (1) 今後の世界と日本の経済・社会の見通しと一関市への影響は (2) ILC誘致の見通しは
5	小岩寿一 (40分) 【一問一答】	1 市営住宅の入居要件について (1) 市営住宅の入居要件について伺う (2) 入居者の入居状況(管理戸数、入居戸数、高齢者のみ世帯の戸数、うち高齢者の単身世帯の戸数)について伺う (3) 入居の際、連帯保証人が必要となるのか伺う 2 保健福祉について (1) 障害者手帳の更新手続について伺う (2) 多胎児を育てる家庭への支援策について伺う (3) 高齢者、子育て世帯へのごみ出し支援について伺う 3 図書館の利用について 図書館の本の管理について伺う
6	那須茂一郎 (40分) 【一問一答】	1 コロナ禍による小中学生の状況について (1) 学習面について伺う (2) 課外活動について伺う 2 市税の減免について 新型コロナウイルス感染症によって、売上げが減少している業者への市民税、国民健康保険税、固定資産税の減免をすべきではないか
7	岩渕典仁 (60分) 【一問一答】	1 新型コロナウイルス感染症対策について (1) 保健福祉行政について伺う <ul style="list-style-type: none"> ・ 一関市臨時診療所の現状と課題 ・ 国民健康保険藤沢病院の影響と今後の対応 ・ 4月28日以降の市内新生児への支援 ・ ひとり暮らし高齢者、高齢者世帯等への支援 (2) 教育行政について伺う <ul style="list-style-type: none"> ・ 学校でのICT環境整備の現状と課題 ・ 学校行事の現状と課題及び今後の行事の対応方針

8	<p>勝浦伸行 (40分) 【一問一答】</p>	<p>1 財政運営の現状について</p> <p>(1) 財政調整基金は、一般的に年度間の財源調整や大規模災害等の不測の事態が発生した際に活用されると理解するが、当市の財政調整基金に対する基本的な考え方を伺う</p> <p>(2) 令和元年度の決算剰余金の見込み額について伺う</p> <p>(3) 令和元年度の財政調整基金、市債管理基金の見込み額について伺う</p> <p>(4) これまでの主な災害における財政調整基金の活用状況について伺う</p> <p>(5) 今回の「新型コロナウイルス問題」は、地震や洪水とは違うが大規模災害として認識しているのか伺う</p> <p>(6) 当市の経済がかなり落ち込んでいる現状を鑑み、新たな取り組みとしてこの基金を活用してソフト事業に対して大規模な投資を行うべきと思うが、市長の考えを伺う</p> <hr/> <p>2 「withコロナ」の新時代のまちづくりについて (企業誘致)</p> <p>(1) 働き方改革が提唱される中「withコロナ」によって新しい働き方が定着しようとしている</p> <p>テレワーク (在宅勤務) の拡大により、オフィスの環境も大きく変化していると報じられている</p> <p>今回の新しい働き方の定着により地方へ事務所を移転するという情報もある</p> <p>これまでも、企業誘致に関してさまざまな提言をしてきたが、これは絶好のチャンスと考えるが、取り組み状況について伺う</p> <p>(2) 前回は質問したが、国内大手企業は今回の世界全体に影響を及ぼす大災害によって、工場の国内回帰の動きがさらに進むと考える</p> <p>当市は、企業誘致において大きな優位性があると認識するが、優遇制度や立地環境において有利な利点をさらに拡充し、新しい生活様式に適応した新時代の工業用地、貸事務所の整備を進める考えがあるか伺う</p> <hr/> <p>3 「withコロナ」による新しい地域経済活性化への取り組みについて</p> <p>(1) 一般的に市役所は「前例主義」であると言われているが、今後の「新しい生活様式」を基盤とした「withコロナ」の新生活においては、今までに経験のない、見たことがない提案や、あるいはリスクを恐れない提案をしていくことも必要になると考える</p> <p>さらに市役所は、事業運営において担当を明確にする傾向がある</p> <p>まさに縦割り社会で、横のつながりが希薄であると常々感じていることから、今後の新しい時代を切り開いていく場面では、部署を越えた連携が必要となり、これまでにない新たな施策の提案が必要となると考える</p> <p>そのためには、職員の意見を積極的に取り入れていくことが必要であり、今後それを実現していくためには、新しい組織の仕組みづくりが必要と考えるが、市長の考えを伺う</p> <p>(2) 新型コロナウイルスの感染拡大により、これまで経験したことのない新しい社会生活が始まった</p> <p>今後は「新しい生活様式」の提唱により、地域経済活動に大きな変革がもたらされると認識する</p> <p>特にも、当市の大きな柱であり、今回の災害で大きな影響を受けている観光・飲食事業、イベントへの取り組みは重要である</p> <p>新しい生活様式を基本とした新たな誘客事業への取り組みにいち早く着手し、安心安全な経済活動の活性化に取り組むべきと思うが、市長の考えを伺う</p>
---	----------------------------------	--

9	千葉信吉 (40分) 【一問一答】	<p>1 教職員の職場の労働環境整備について</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 教職員の時間外勤務の改善を含めた現状は (2) 学校衛生委員会(労働安全衛生委員会)の設置状況と委員会の開催状況は (3) 学校衛生委員会での教職員の働き方の見直し、教職員の健康管理(疾患含め)など協議・議論からどのような取り組みを行い、改善を図っているか (4) 正規教員と非正規教員の数とその業務内容は (5) 現在の教職員定数と子どもたちの学びの保障を考えると増員を含めた改善が必要と考えるか (6) 要支援児童が増加傾向にあり、教職員、特に教職員をふやす配置が必要と考えるか (7) 労働基準法第36条協定の学校職場での締結状況は (8) 労働基準法第36条協定の内容把握が現場管理者によって温度差があるようだが今後どのような指導を行うのか (9) 教職員の多忙化解消、学校職場の労働環境整備に向けて今後どのような取り組みを行っていくのか <hr/> <p>2 放射能対策(側溝土砂・公共施設含め)について</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 側溝土砂の放射能濃度の推移と空間放射線量の測定状況は (2) 土砂による機能不全の側溝の数と処理状況は (3) 除染土が保管されている学校施設数とその管理状況及び空間放射線量の状況は(廃校含め) (4) 経年、担当者の交代等による管理の希薄が危惧されるが、その対策は (5) 一日も早い解決に向けての市民への周知と今後の取り組みは <hr/> <p>3 災害対策(避難所、避難場所)について</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 指定緊急避難場所と指定避難所、地域避難所の違いの周知は (2) 昨年の水害時における対応で初期に開設する避難所が見直されたが、その周知は (3) 学校が避難所となる場合の運営の仕方は徹底されているのか (4) 新型コロナウイルス感染症対策で避難所設営の対策は (5) 防災マップが整備され各戸に配布されたが、生かされていないのではないかと避難対策について、どのように市民に周知し、取り組みを行うのか
---	-------------------------	--

10	岡田もとみ (40分) 【一問一答】	<p>1 新型コロナウイルス感染症対策について 今後の第2波に向けての取り組みについて伺う</p> <p>(1) PCR検査件数の拡充が感染対策のためにも必要と言われているが、医療資源の少ない地域である当市で、どのように取り組もうとしているのか伺う</p> <p>(2) 特定警戒都道府県からの転入者や帰省者の「待機場所」が必要と考えるが、「空き家バンク」に登録している市内住家を一定期間借り上げ、活用する考えはないか伺う</p> <p>(3) 親が陽性となった場合、子どもや障がい児の対応について万全を期す必要があると考えるが、福祉施設・病院等の連携・体制はどうなっているか伺う</p> <p>2 住宅リフォーム助成の再構築について</p> <p>(1) 市内建設業の実態について、どのように捉えているか伺う</p> <p>(2) 不況の時こそ、地域経済の活性化に大いに寄与する住宅リフォーム助成の再構築を図るべきと考えるが、いかがか</p> <p>3 高齢者生活支援ハウスの整備について 高齢化率が年々高まり、ひとり暮らし高齢者や高齢者のみの世帯もふえていく日常生活を送ることに不安があり、介護保険の施設サービスが受けられない方のために、住居を提供し見守りなどの対応を行う「生活支援ハウス」は、これからますます必要となる施設と考える 高齢者生活支援ハウスの整備に取り組むよう提案するが、いかがか</p>
11	岩 淵 優 (40分) 【一問一答】	<p>1 新型コロナウイルス感染症対策について 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金2次分の活用の方等について伺う</p> <p>2 子宮頸がん予防ワクチン接種について 対象者への個別通知について伺う</p> <p>3 高齢者福祉について 高齢者移動支援事業の取り組みについて伺う</p> <p>4 共生社会実現について 「断らない」相談窓口の設置について伺う</p> <p>5 農村・農業の振興について 人口減少や高齢化が進む農業現場の労働力を支える営農形態として、「半農半X」の普及について伺う</p>

12	佐藤 敬一郎 (60分) 【一問一答】	<p>1 農業振興策について</p> <p>(1) 新型コロナウイルス感染症拡大による農業への今後の影響予測とその対策について伺う</p> <p>(2) 遊休農地、耕作放棄地(荒廃農地)の現状と解消策は</p> <p>(3) 農地中間管理機構を活用した農地の集積率と、今後の集積・集約化の進め方は</p> <p>(4) 集落営農組織、法人組織の実態は</p> <p>(5) 農業の担い手確保は</p> <p>(6) スマート農業に関しての市の考え方は</p> <p>(7) 一関市における高収益作物の振興策について伺う</p> <hr/> <p>2 オフィス製紙機の導入効果と今後の運用について</p> <p>(1) 他社の機種との比較検討の実施状況と導入までの経緯は</p> <p>(2) オフィス製紙機の導入及び維持管理経費と効果は</p> <p>(3) 小学生等の体験学習の利用状況は</p> <p>(4) 市民の室が狭くなったとの声があるが、広くする考えはないか</p>
13	藤野 秋男 (40分) 【一問一答】	<p>1 新型コロナウイルス感染症関連の支援について 新型コロナウイルス感染症関連の緊急支援策として市民税、国民健康保険税、固定資産税や固定費等の1年間の猶予を実施している そこで以下の点について伺う</p> <p>(1) これらの支援策の活用状況と見込み数は</p> <p>(2) 1年間の猶予で返済可能と捉えるには無理がある 免除策が必要ではないか</p> <p>(3) ワンストップでの支援が必要となっている 体制を取り対応しているのか</p> <hr/> <p>2 新型コロナウイルス感染症を教訓とした地域自治と経済のあり方について 新型コロナウイルス感染症によって一関市の経済に対しても多大な影響をもたらしている そこで、この教訓をどう捉え地域自治と経済のあり方を構築しようと考えているのか 伺う</p>
14	石山 健 (40分) 【一問一答】	<p>1 新型コロナウイルス感染症に対する市独自の支援策について</p> <p>(1) 農家の営農実態について伺う 畜産(肉用牛繁殖、酪農、養豚、養鶏)、野菜の影響は</p> <p>(2) 農畜産物の消費低迷が懸念されることから、地産地消の推進、消費喚起などの必要があると考えますが、その取り組みについて伺う</p> <hr/> <p>2 社会福祉施設の新型コロナウイルス感染症予防対策について</p> <p>(1) 高齢者施設の感染症予防対策と発生した場合の対応について伺う</p> <p>(2) 障害者支援施設(通所)の感染症予防対策の現状について伺う</p>